

ところざわ

市P連だより

Contents

- 1面：教育長・会長あいさつ
- 2面：市P連とは
- 3面：令和6年度の市P連活動
- 4面：広報紙コンクール（所沢市・入間地区結果）
自転車保険の加入のおすすめ

発行 所沢市PTA連合会

編集 所沢市PTA連合会 南ブロック

「自分たちでやる」

所沢市教育委員会 教育長 中島秀行



歩いて出勤するときは、ごみを拾っていこうと決めました。3キロの道のりを歩いただけで、エコバックがいっぱいになります。空き缶、ペットボトル、たばこの空き箱、お菓子やおにぎりの包み紙、ティッシュペーパーにマスク…。この間は「マスクを拾う時は手袋をした方がいいですよ」といきなり声をかけられました。親切心かもしれませんが、ならば最初の一言は「ご苦労様です」とか「ありがとうございます」であってほしいのですが、他人の行動に意見を言うわりに、ご自身は…と思うことがよくあります。

ポイ捨てごみ以外にも、歩道や分離帯の雑草がとてもひどいようです。温暖化が原因なのかもしれません。そんな話をすると、たいていは「市がやるべきだ」みたいな声が上がりますが、道端くらいは、ご近所や子どもたちがやれないものかと思ったりもします。

「国が自分に何をしてくれるのかを問うのではなく、自分が国に何ができるかを考えよ」と言った大統領がいました。ごみや雑草のような環境に関するだけでなく、教育も子育ても今の日本は「自分以外の誰か（国や自治体）」にやってもらおうという雰囲気蔓延しています。果たしてそれでいいのでしょうか。「自分たちが出来ることは、自分たちでやる」という当たり前のことを思い出すべきです。自治会やPTAの問題も、学校が託児所化しつつあることも「根」は同じ。大人が日々の生活に追われ、本質を見失っては子どもたちの未来は危ういものになります。そうしないためにも市民や親たちのもっと深い議論が必要ではないかと感じています。

「大人のつながり」

所沢市PTA連合会 会長 山村顕子

今年度より所沢市PTA連合会会長を務めます山村顕子です。令和3、4年度に清進小PTA、5年度から向陽中PTAで会長を務め、市P連は4年目になります。どうぞよろしくお願いいたします。

現代の子どもたちを取り巻く重要課題の主たるものに、少子化とインターネット・リテラシーが挙げられます。少子化は、学級数、配属される教員数、部活動数の減少や学校の統廃合など、学校環境を大きく変え得る問題です。そしてスマートフォンの普及は、生活の利便性向上や安全確保等に役立つ一方で、適切な利用への理解が不十分な子どもたちを、他人や自らを傷つける行為や犯罪に関与する機会に導く危険も伴います。子どもたちの幸福と健全な成長を支えるには、周りの大人が情報や理解を共有し協力していくことが不可欠です。そしてPTAに本来求められることは「大人のつながり」を築く、それだけだと思います。

近年「PTAは任意団体、加入は義務ではない」という認識が広まりつつありますが、PTAはそれでもすべての保護者にご加入いただきたい組織です。PTAは保護者の総意が集まる場所、PTA役員は保護者が選んだ代表者として信頼され、それゆえPTA役員は学校長から保護者としての意見を求められ、教育委員会や地域等との会議に出席しています。役員が代表活動で得た気づきや会員からの声はPTA活動に反映されます。今いる保護者と教職員とで構成されるPTAという組織を、子どもたちのことを共に考えていく母体として有効に活用しようと考えていただけることを願います。

市P連は、PTA会長と学校長が集い、課題や成功事例を共有することで、単位PTAの有意義な活動を支援します。昨年度はPTAの在り方や本質を語り合う機会が度々ありました。今年度も活発な情報共有や意見交換を継続しながら、所沢市の子どもたちの学校生活を皆様と共に考えていきたいと思えます。



「教育長とのミーティング」

市P連の会長・副会長は、教育長と対面でお話する機会を年2回いただいています。国や県、市の教育方針を伺ったり、保護者としての率直な疑問やPTA会長としての悩みをご相談したりしながら、多くのご助言をいただいています。

(令和6年10月 所沢市役所 教育長室にて)



市P連とは？

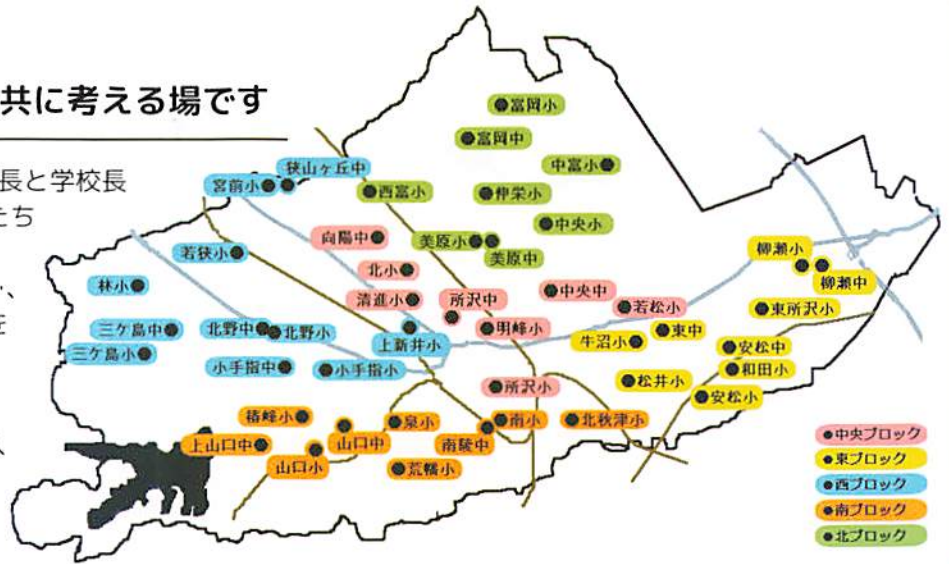
所沢市PTA連合会（市P連）とはどのような組織なのか、何のためにあり、実際誰が何をしているのかを、改めてご紹介します。

所沢市の子どもたちのために

PTA会長と学校長が集い、共に考える場です

市P連は、市内小中学校のPTA会長と学校長が集う場です。教育問題、子どもたちのために保護者ができること、よりよいPTA活動、PTAの在り方…、様々な課題を共有し、意見や情報を交換しながら交流を深め、互いのPTA活動を支援しています。

現在、30の小学校と15の中学校、計45校のPTAが加入しています。



令和6年度活動テーマ

「子どもたちのために大人がつながる」

大人が「学校は楽しいよ」と送り出すことができれば、子どもたちは安心して学校に通えます。保護者自身が孤立せず、分からないことや困ったことがあったときに気軽に「教えて」「助けて」と言える相手を一人でも持つこと、学校や先生方を少しでも知っておくことは、教育環境の向上や子どもたちの安心・安全につながります。

そして1人の保護者、1つのPTAだけでは動かせないことも、「総意」とできれば進展する可能性が広がります。PTAも市P連も、保護者の総意を集められる組織です。

それぞれのPTAが子どもたちのために保護者のつながりを築き、総意で子どもたちを支えていけるよう、市P連もPTA会長同士の連携を強みに、子どもたちのための活動を共に考え、進めていきます。

共に学ぶ

PTA会長研修会／一般向け研修会

PTA会長研修会を年3回開催し、PTAの課題に関する議論や、オンライン化・役員選出方法変更などの成功事例など情報共有を行っています。また、不登校・引きこもり、スマートフォン・SNSといった子どもを取り巻く諸問題について専門家を招くなどした一般向け研修会を年1回開催しています。

市・教育委員会との対話

市長・教育長と語る会

年1回開催される「市長・教育長と語る会」は所沢市P連の特徴的な行事です。市や教育委員会のトップと直接対話できる貴重な機会を有意義なものにしようと、毎年担当ブロックPTA会長たちは企画から熱心に取り組んでいます。



保険事業

補償制度・自転車保険・かけこみ110番

市P連にはPTA活動中のけがや事故に見舞金が支給される補償制度があります。掛金が割安の自転車保険を事業展開するほか、地域の方に「かけこみ110番」へのご協力を仰ぎ、子どもたちの安全・安心な環境の確保に努めています。



令和6年度 所沢市PTA連合会 役員

ブロック	会長・副会長	常任理事	専門部長	監事
中央	会長 山村 顕子 (向陽中)	杉町 まり子 (若松小)	會田 裕矢 (清進小)	小山 幸哉 (所沢小)
西	副会長 藤巻 裕 (狭山ヶ丘中)	木本 達也 (北野小)	扇谷 有未 (上新井小)	—
東	関矢 るみ (柳瀬中)	中尾 和義 (東所沢小)	安田 政洋 (松井小)	—
南	村岡 千春 (荒幡小)	鈴木 慎吾 (北秋津小)	杉原 まどか (南小)	—
北	栗原 忠之 (美原中)	色摩 真了 (富岡中)	渡辺 雄太 (美原小)	小早川 一博 (西富小)
校長	阿部 英貴 (三ヶ島中)	—	—	江原 勝美 (所沢中)

令和6年度 ブロック別担当事業

ブロック	担当事業	時期	専門部(担当審議会)
中央	PTA会長研修会企画・運営	7月、11月、2月	子どもの安全安心対策部
西	一般向け研修会企画・運営	12月	成人教育部
東	市P連総会運営、市P連総務・会計	6月	総務財政部
南	①広報紙コンクール運営 ②市P連広報紙発行	①8月 ②11月、3月	教育広報部
北	市長・教育長と語る会企画・運営	1月	環境対策部

PTA会長研修会報告

7月下旬に今年度最初のPTA会長研修会を開催しました。毎年初回は「新人会長研修会」として、初めてPTA会長になった方の不安や悩みを解消するような企画がされています。

今回は「市P連の中でPTA会長の友達を作ろう」をテーマに、前半は事前に集めた質問に2年目以上のPTA会長が体験談を交えて回答し、後半はテーブルごとの座談会としました。どのテーブルでも先輩PTA会長に熱心に質問するPTA会長の姿が見られました。



テーマ『マルチスポーツのすすめ』

12/14 (土) 14:00～

会場 所沢市役所8階大会議室(所沢市並木1-1-1)

講師 筑波大学教授 大山 高氏

問合せ先 所沢市PTA連合会事務局(所沢市社会教育課)

Tel: 04-2998-9242

E-mail: p-ren@city.tokorozawa.lg.jp

どなたでも参加できます
一般向け
研修会
参加者募集

事前申し込み不要

マルチスポーツとは、同時に複数のスポーツを楽しむこと！世界の一流アスリートが実践してきたその魅力をお伝えするとともに、「中学校部活動の地域移行」との関連についても考察します。

これから中学生になるお子様をお持ちの保護者にお勧めです。ぜひご参加ください！

令和6年度所沢市PTA連合会 広報紙コンクール

所沢市PTA連合会主催の広報紙コンクールが8月17日（土）に市役所8階大会議室で開催されました。（投票日は2日間設けていましたが、台風7号接近を受け前日の投票を中止しました。）

このコンクールの目的は、市内他校PTAの広報活動を知り、自校PTAの広報活動の参考にさせていただくことです。今年度は小学校20校、中学校13校のPTAが出展し、各PTAからの審査員計76名が投票しました。入賞校には9月26日（木）の表彰式で賞状が授与され、金賞・銀賞受賞PTAの作品は入間地区PTA連絡協議会主催の広報紙コンクールに出展されました。

所沢市PTA連合会 広報紙コンクール 入賞校

	金賞	銀賞	銅賞	努力賞	Web奨励賞
小学校	柳瀬小学校PTA 美原小学校PTA 三ヶ島小学校PTA 若松小学校PTA	中富小学校PTA 北小学校PTA 荒幡小学校PTA 山口小学校PTA	椿峰小学校PTA 南小学校PTA 北秋津小学校PTA 若狭小学校PTA	上新井小学校PTA 泉小学校PTA	中富小学校PTA 椿峰小学校PTA 泉小学校PTA
中学校	小手指中学校PTA 美原中学校PTA	富岡中学校PTA 南陵中学校PTA	向陽中学校PTA 北野中学校PTA	所沢中学校PTA	北野中学校PTA 三ヶ島中学校PTA 向陽中学校PTA



入間地区PTA連絡協議会 広報紙コンクール 入賞校

	金賞	銀賞	銅賞
小学校	三ヶ島小学校PTA	柳瀬小学校PTA 美原小学校PTA 若松小学校	中富小学校PTA 北小学校PTA 荒幡小学校PTA 山口小学校PTA
中学校	小手指中学校PTA	美原中学校PTA	富岡中学校PTA 南陵中学校PTA



市P連広報紙コンクール投票日の様子（市役所8階大会議室）

PTAへの理解が深まる広報紙づくりを

紙面制作向けアプリで制作されたデザイン性の高い広報紙、ウェブサイトやブログへの移行、PDF配布など、年々あらゆる面で各PTAの様々な工夫が見られます。役員や委員の日々の活動やPTAの年間予定などを載せ、PTAを上手に広報している広報紙もありました。

今後も、本部役員と広報紙担当委員とでご協力いただき、PTAに焦点を当てた、PTAへの理解が深まる広報紙づくり・広報活動を続けていただければ幸いです。

入賞作品紹介



椿峰小学校PTA



三ヶ島小学校PTA



小手指中学校PTA

自転車保険に入っていますか？

埼玉県では2018年4月より自転車に乗る際の自転車損害保険等の加入が義務付けられています。

子どもが遭遇する事故は、子どもが被害者になるケースだけでなく、加害者となり保護者に多額の賠償責任が課せられるケースも増えています。



保険に未加入の方、保険選びに悩む方は…

市P連の自転車保険 にご加入ください！

- いつでも加入できます
- 補償金額は最高2億円
示談交渉サービス付
家族全員もれなく補償
- 年額1,900円から選べます

申込・問い合わせ

所沢市P連事務局
(市役所社会教育課)
04-2998-9242

編集後記

いよいよコロナ禍が明け、各学校や地域でのイベント復活が加速しております。子どもたちの笑顔でつながるPTA、1年間楽しく活動してまいりましょう。広報紙制作にご尽力くださった皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
所沢市PTA連合会 教育広報部長（南ブロック専門部長） 杉原まどか